



# 中秋節 in 箱根



**王鳴放**  
中国美術家協会会員、陝西省美術家協会副主席、中国人民政治協商委員会 陝西省9、10、11回委員会、渭南市美術家協会主席、書画芸術院委員長。



**何軍委**  
中国美術家協会、清華大学美術学院教授、中国国画院師生聯誼センター副秘書長。



**草選毅**  
国家一級美術師、中国美術家協会会員、中国文連書画芸術センター創作員、洛陽市国画家協会副主席。



**羅金保**  
陝西省文史館研究院、長安書画芸術研究院副院長、清華大学美術学院教授、作品『黄土高坂』が第8回全国美術展に入選。



**張輝**  
中国国画院画家、清華大学美術学院助教授、陝西省美術家協会会員、西安文史館書画研究員、渭南市美術家協会副主席。



**蔡棟**  
中国浙江省紹興画院副院長、諸暨画院院長、諸暨市美術家協会主席、紹興美術家協会副秘書長、浙江省美術家協会・書画家協会会員。作品が第11回全国美術展に入選。



**王興儒**  
中国国画家協会理事、中国人民大学画院画家、陝西省美術家協会会員、渭南市美術家協会副主席、渭南師範学院助教授。



## 画境文心—屈健・梅青の中国花鳥山水画展

名門国立美術学院で中国画を学んだ後、文学博士として芸術史と芸術理論の研究を続ける屈健氏。「学者型の画家」と称される屈健氏の数多くの作品には、他の画家にはない高い「芸術修養性」があふれ、高い評価を得ている。一方、妻の梅青氏は繊細かつ巧みな陰影を用いた山水画家として定評がある。2人の作品を通じ、中国山水画の魅力に迫る。

日 時：10月17日(木)～23日(水) 午前10時30分～午後6時30分  
場 所：ホテル橋山荘東京アートギャラリー (文京区関口2-10-8)  
TEL：03(3943)1111 (代表)

**屈 健**  
1970年陝西省生まれ。西安美術大学卒業後、南京芸術学院で文学博士号を取得。現在は西北大学芸術学院院長、教授。中国美術家協会会員、陝西省美術家協会理事・副秘書長、陝西省連合国教科文組織協会文化芸術委員会副主席、陝西省青年書画家協会常務理事、陝西省美術博物館學術委員。中国最大の総合美術展である第8回・第11回全国美術展など、全国トップレベルの美術展に多数出展。  
**梅 青**  
屈健氏の妻。西安美術学院中国画学科卒業、西北大学中国書画研究センターに勤務する傍ら、西安市重点中学美術学科の教師も務める。陝西省美術家協会会員、小中学美術教材選定委員会審査員。



## 中国文化観光ウィーク第3弾 シルクロード講演

10月1日(火) 講演 午後4時～5時  
「中国・新疆ウイグル自治区の魅力」  
新疆ウイグル自治区は日本を遙か離れた中国再西南部に位置する。シルクロードの中心地帯と言った方が分かりやすいかもしれない。多くの民族が暮らし、多くの文化遺産が残存している。この30余年の改革開放政策で、一大展を遂げた。中国の西の窓口としての重要性も増している。  
新疆を140回以上訪れた体験を交えながら、その魅力を映像で分かりやすく紹介する。  
小島 康善(こじま・やすたか)  
佛教大学ニヤ遺跡學術研究機構代表、中国新疆ウイグル自治区政府顧問、新疆大学名誉教授

10月4日(金) 講演 午後4時～5時  
「中国・シルクロード自転車紀行 笑顔と歴史との出会い」  
「ツール・ド・シルクロード20年計画」と称して、1993年から2012年に西安からイタリアのローマまで自転車で旅した経験を元に、中国で出会った「加油!」と声援を送ってくれた人々の様子、玄奘三蔵を中心とした歴史の舞台との出会いなど、時速約20km/hで旅して感じた中国の魅力を伝える。  
長澤 法隆(ながさわ・ほうりゅう)  
シルクロード雑学大学代表

## 中国文化観光ウィーク第3弾 澄懷觀道～中国国画特別展

9月30日(月)～10月4日(金)  
午前10時30分～午後5時30分  
(初日は午後3時から、最終日は午後4時まで)  
国会一級美術師、中国美術家協会会員である劉奇偉教授をはじめとする中国八つの大学から11人の教授が来日、優秀作品の展示を行う。  
【訪日画家所属】  
陝西省書画芸術研究院、中国陝西師範大学、河南大学、西安美術学院、咸陽師範大学、貴州大学、西北工業大学、西安文理学院、西安工業大学美術学院、  
【場 所】  
東京中国文化センター 1F 展示ホール (東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル)  
【開幕式】  
9月30日(月)午後3時～。絵画実演披露。  
【講演会・開幕式申し込み】  
中国国画家協会 (参加無料)  
FAX：03-3591-6886  
E-mail：cnta.tokyo@gmail.comまで

